



WEEKLY REPORT

2015
↓
2016



No.895

H28 3/9 水 ❄️

◎国際ロータリー第2530地区ガバナー／酒井善盛 ◎会長／小口憲太郎 ◎幹事／蔭山寿一

第33回例会

開会点鐘

ロータリー歌「我らの生業」斉唱

四つのテスト唱和

会長挨拶

小口憲太郎会長



昨日は金沢に泊まり、今日の例会のために先ほど新幹線で帰って来ました。金沢のひがし茶屋街を歩きましたが、外国の方

をたくさん見かけました。特に台湾からの方が多く感じました。震災前には日本に来る外国のお客様は8百万人ほどでしたが、今年は2千万人になるそうです。その中で、福島県には震災前の40%しか来ていません。福島県の復興はなかなか厳しいとは思いますが、オリンピック前までには頑張らなければならないものと思います。今日は20周年に向けて味戸さんが話されます。20周年記念式典には台湾新竹RCの皆様をはじめ、各地からのお客様も来られますので、皆さんで盛り上げたいと思います。

出席報告

宮澤キヨ子副委員長

総員	34名
出席	25名
欠席	9名
出席率	73.53%
前回修正率	61.76%

スマイルBOX報告

津野順子委員長

蔭山寿一 誕生祝のお花ありがとうございました。

小口憲太郎／宮崎登志行／滝田幸子
宮澤キヨ子／増子ふみえ／高橋功
大山三起雄／津野順子



向山良作さん

5月14日(土)に勤労青少年ホールで演奏会を行います。パリで切磋琢磨して現在は東京で活躍している二人のアーティストと共に、バラエティに富んだ演奏会を行いますのでよろしくお願ひします。チケットご希望の方はご用命ください。



幹事報告

蔭山寿一幹事

- ①3月16日(水)の例会終了後、午後2時30分から県立聾学校、午後4時から市立希望ヶ丘学園で記念事業贈呈式を行います。参加できる方は事務局にご連絡ください。
- ②米山記念奨学会から5月の総大会へのご案内が来ております。
- ③県立聾学校児童生徒後援会より会報が届いています。

④地区から3月26日のローターアクト年次大会の案内、地区職業奉仕委員会講演会の案内が来ております。

⑤ガバナーエレクト事務局より、2016-17年地区委員の承諾のお願いが来ております。青少年奉仕委員会のインターアクト委員会委員長に鈴木かおるさん、国際奉仕委員会委員に鈴木尚子さん、米山記念奨学会委員会選考委員会委員に藤田弘美さんをお願いしたいとのことです。

プログラム／会員卓話

「創立20周年記念事業について」

味戸誠一郎奉仕プロジェクト委員長



20周年記念式典の実行委員長は高橋さん、副実行委員長は私と宮崎さんで、記念式典と祝賀会の担当が私、記念事業・記念誌の担当が宮崎さんです。順次進めておりますが、新入会員もおられますので、郡山アーバンRC創立も含めて話させていただきたいと思います。

郡山アーバンRC創立20周年記念式典は、4月16日(土)にホテルハマツで開催します。明日、詳細につきましてホテルハマツと打ち合わせをいたします。皆様に役割を担当していただき、リーダーの下にご協力をいただければと思います。

式典のオープニングは、2月の大会で金賞を取った郡山女子大学附属高校マーチングバンドの演奏を20分ほど予定しております。形式に則り式典を行った後に祝賀会を行います。

郡山アーバンRCは平成9年4月5日に設立総会を行い、4月16日に国際ロータリー加盟認証を受けました。故初瀬行雄さんがガバナーの時に、特別代表に故土屋繁一さん、郡山南RCがスポンサークラブとなり、郡山南RCから采女さんのお父さんの初代会長の本田英治さん、土屋繁之さん、佐藤干城さん、今野正明さんの4名がキーマンとなって設立されました。中央分區(郡山市内)では8番目、唯一の女性会員12名を含むクラブでした。この時のチャーターメンバー(創立会員)は34名でした。現在の会員数は32名、女性会員は13名ですから、20年を迎えて原点に戻ったように思います。

私は須賀川の間で郡山には知り合いがいませんでしたが、設立当時は郡山市内の会員ばかりでしたので、一度に30人もの郡山の知り合いができました。ロータリーは哲学的で、勉強しなければ奉仕のことが分かりませんが、セミナーや勉強会がたくさんあり、いろいろな人の話を聞きました。当時はクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の4つでしたが、現在は青少年奉仕が加わりました。他に環境に関する活動などもあります。ロータリーは単年度であり、毎年のRI会長のテーマに沿って地区ガバナーが方針を決めます。クラブの次年度会長は3月にPETS(会長エレクト研修)という勉強会によってクラブの方針を作成します。最近では単年度の

奉仕や会員数減少の問題などもあることから、地区に戦略計画とする地区運営委員会ができました。郡山アーバンRCでも新しく戦略計画委員会を作り、今後の長期的な活動について話し合っております。奉仕活動などは毎年の地区方針に沿うこととされてきましたが、それぞれのクラブで決めて良いとされております。国際ロータリーにはいろいろな規定がありますが、細則はそれぞれのクラブの状況に合わせて変更することができます。ロータリーはいろいろな活動を行っておりますが、参加しなければ本当の意味が分からないものです。地区でいろいろな勉強会が行われておりますので、機会があればぜひ率先して参加していただきたいと思っております。

郡山アーバンRCでは、ロータリー財団の地区補助金を申請して、県立聾学校への支援やベトナム交響楽団への楽譜寄贈などの活動を継続して行っております。聾学校への支援が始まったのは、甲子園で行われるロータリー野球大会が発端でした。野球経験者の会員が中心となって郡山アーバンRC野球部を作り、聾学校野球部の生徒達と練習試合を行いました。そのご縁から聾学校への支援が始まり、FM補聴器の支援も行っていました。今回の20周年記念事業としても、復興資金の補助金を活用し、3月16日に贈呈式を行うことになっております。ベトナム交響楽団への楽譜支援は、マエストロが郡山出身の本名徹次さんであることから支援が始まりました。これまでは楽団に楽譜を直接届けるために7~8名の会員がベトナムへ行き、オペラハウスで贈呈式を行いました。今回はちょうど本名徹次

さんが帰国されたため、20周年記念事業として郡山で贈呈式を行いました。

郡山アーバンRCは岸和田東RC、幸手中央RC、小牧RCと交流しており、東日本大震災の時には多額の義援金なども頂戴しております。台湾の新竹東北區RCとは友好クラブを締結しております。小口会長の妹さんのご主人が新竹東北區RCの会員であることから交流が始まりました。現在は国際奉仕のグローバル補助金により、台湾での井戸掘りのプロジェクトを進めております。20周年記念式典には岸和田東RCから11名、新竹東北區RCから12名、小牧RCと六本木RCから各1名が来られる予定です。来賓としてバスタガバナーはじめ地区から12~3名が来られる予定です。地区外から来られる皆さんはホテルハマツに宿泊される予定で、翌日はエクスカージョンとしてバス旅行を企画しております。20周年記念事業実行委員会のそれぞれの担当へのご協力をいただき、無事に式典・祝賀会を終了して二次会へのご参加もよろしくお願い致します。

◎ロータリー財団寄付者

小口憲太郎 / 高橋功 / 宮崎登志行
大山三起雄 / 滝田幸子

◎米山記念奨学会寄付者

津野順子 / 小口憲太郎 / 蔭山寿一
高橋功 / 宮崎登志行 / 白岩邦俊
滝田幸子

◎ポリオ寄付者

小口憲太郎 / 蔭山寿一 / 宮澤キヨ子
宮崎登志行



閉会点鐘

援 護 化 学 (株)

滝田 幸子

郡山市図景1-17-24
TEL.024-932-0440

(株) F L A G S

土田 博

郡山市名郷田2-1
TEL.024-927-5568